



令和 5 年 9 月 8 日
印旛沼土地改良区

千葉県サステナビリティボンドへの投資について

印旛沼土地改良区（代表者名：長谷川邦彦、以下「当区」という）は、このたび、千葉県が発行するサステナビリティボンド（以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

サステナビリティボンドは、調達資金の使途が、環境問題の解決を目指すグリーンプロジェクト（ブループロジェクト含む）、社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクトの双方に充てられる債券です。

本債券は、国際資本市場協会（International Capital Market Association : ICMA）が定義する「サステナビリティボンド」の特性に従った債券である旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。

本債券発行による調達資金は、グリーンプロジェクトとして、河川・海岸・砂防整備事業、農地防災事業、治山施設等事業や、ブループロジェクトとして、洋上風力発電のメンテナンス事業、漁場の整備事業、またソーシャルプロジェクトとして、交通安全施設の整備事業、特別養護老人ホーム等整備事業などに関連した事業に充当される予定です。

本債券を発行するための枠組みである「千葉県サステナビリティファイナンス・フレームワーク」について、対象事業が各種原則およびガイドラインのカテゴリーに該当することが JCR により確認されています。

ESG 投資により社会全体の持続可能性が高まることを期待し、投融資を行い貢献して参ります。

【本債券の概要】

銘柄	千葉県令和 5 年度第 7 回公募公債（サステナビリティボンド）
年限	10 年（満期一括償還）
発行額	150 億円
発行日	令和 5 年 9 月 25 日（月）

以上